

- 1 液体を加熱して気体にし、それを冷やして再び液体として取り出す分離操作を何という？
- 2 密度が空気より小さく、かつ水に極めて溶けやすい気体を捕集するために用いる方法を何という？
- 3 実験室で、分銅とつり合わせて物体の質量を測定する器具を何という？
- 4 物質が水に溶けていて、時間が経過しても沈殿せず均一である液体を何という？
- 5 液体の体積を正確に測定するために、細長い円筒状の形状をしており、細かい目盛りが刻まれているガラス製の測定器具を何という？
- 6 水溶液を冷やしたり蒸発させたりして、溶けていた物質を固体として取り出す操作を何という？
- 7 デンプンや砂糖など、生物由来の成分が多く含まれる有機物のグループを何という？
- 8 蒸留を行う際、加熱によって発生した気体を冷やして液体に戻すために用いる管状のガラス器具を何という？
- 9 固体に熱エネルギーを加え続けると、粒子が激しく動き出し、最終的に液体へと状態が変化することを何という？
- 10 二酸化炭素を通すと白くにごる性質を持つ、水酸化カルシウムの水溶液を何という？
- 11 物質が固体・液体・気体と状態を変えても、全体として変化しない物理量を何という？
- 12 呼気や炭酸飲料の泡などに含まれ、石灰水を白くにごらせるという特徴を持つ物質は何という？
- 13 溶液を作る際、溶媒に溶かされる側の物質を何という？
- 14 液体を容器に入れたとき、液面の境界線が表面張力によってわずかに湾曲する現象を何という？
- 15 原子が結びついてできている、物質の性質を示す最小の単位を何というか？
- 16 物質が一定量の水に溶ける限界の量を、温度による変化を含めて何という？
- 17 2種類以上の物質が混ざり合っているものを何という？
- 18 一定温度において、100グラムの水に溶かすことができる物質の限界量のことを何という？
- 19 物質の三態のうち、形や体積が一定で決まった形をしている状態を何という？
- 20 金属の亜鉛や鉄と反応させて気体を得るために用いられる、酸性の強い液体薬品を何という？
- 21 物体が占める空間の大きさ（体積）を表す単位のうち、1辺1cmの立方体の大きさを基準としたものを何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>蒸留</u> は液体を加熱し、沸点の低いものを先に気体にしてから冷却して再び液体として回収する手法です。		<u>蒸留</u>	☐
2	<u>上方置換法</u> は、容器を逆さまにして、気体を下から入れ込み、容器内の空気を上に追い出すことで気体を集める方法です。		<u>上方置換法</u>	☐
3	<u>上皿てんびん</u> は、左右の皿に載せた物体の重さを分銅と釣り合わせることで測定する器具です。		<u>上皿てんびん</u>	☐
4	<u>水溶液</u> は溶質が溶媒である水に均一に分散した液体です。		<u>水溶液</u>	☐
5	<u>メスシリンダー</u> は、化学実験において液体の量を正確に測るために不可欠な器具です。		<u>メスシリンダー</u>	☐
6	物質の温度による溶解度の差を利用して行う手法です。		<u>再結晶</u>	☐
7	これらは主に炭素、水素、酸素から構成される化合物です。		<u>糖類</u>	☐
8	<u>冷却管</u> は、内側の管を通る気体を、外側の筒を流れる水で冷やす構造をしています。		<u>冷却管</u>	☐
9	固体の状態で規則正しく並んでいた粒子が、熱によってエネルギーを得ると激しく振動し始めます。		<u>融解</u>	☐
10	<u>石灰水</u> は水酸化カルシウムの飽和水溶液です。		<u>石灰水</u>	☐
11	したがって、物質全体としての重さである <u>質量</u> は常に一定に保たれます。		<u>質量</u>	☐
12	<u>二酸化炭素</u> は、炭素が酸素と結びついてできる無色無臭の気体です。		<u>二酸化炭素</u>	☐
13	<u>溶質</u> は溶液を構成する成分のうち、溶かされる側（食塩など）を指します。		<u>溶質</u>	☐
14	<u>メニスカス</u> とは、容器の壁面と液体との間の表面張力によって生じる液面の湾曲のことです。		<u>メニスカス</u>	☐
15	原子が化学結合によって結びついたものを <u>分子</u> と呼びます。		<u>分子</u>	☐
16	<u>溶解度</u> は、通常、水100gに溶ける溶質の最大質量（g）で表されます。		<u>溶解度</u>	☐
17	<u>混合物</u> は、性質の異なる複数の物質が均一あるいは不均一に混ざり合っている状態です。		<u>混合物</u>	☐
18	<u>溶解度</u> は、特定の物質が一定量の溶媒（通常は水100g）に限界まで溶ける量を示したものです。		<u>溶解度</u>	☐
19	分子や原子が互いに強く引き合い、位置をほとんど変えずに規則正しく並んでいる状態です。		<u>固体</u>	☐
20	この薬品は、塩化水素という刺激臭のある気体を水に溶かした水溶液です。		<u>塩酸</u>	☐
21	単位としては、一辺が1センチメートルの立方体の大きさを基準とした <u>立方センチメートル</u> などが使われます。		<u>立方センチメートル</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 加熱して濃くした水溶液を冷やしたときに、液体の中から再び現れる状態のものを何という？
- 2 1種類の物質だけでできているものを何という？
- 3 実験室で、分銅とつり合わせて物体の質量を測定する器具を何という？
- 4 物質から不純物を取り除き、より純粋な状態に高める操作を何という？
- 5 液体混合物を加熱して、それぞれの成分が気体になる温度差を利用して目的の成分を分離・回収する操作を何という？
- 6 液体を加熱して気体にし、それを冷やして再び液体として取り出す分離操作を何という？
- 7 二酸化炭素が水に溶けてリトマス紙などを変色させるような、水溶液としての性質を何という？
- 8 100gの水に溶ける物質の最大量を表す値を何という？
- 9 亜鉛などの金属に塩酸を加えると発生し、火を近づけると音を立てて燃える性質を持つ無色の気体は何か？
- 10 物質の三態のうち、形や体積が一定で決まった形をしている状態を何という？
- 11 蒸留実験において、液体を加熱する際に突発的な沸騰による飛び散りを防ぐためにあらかじめ入れる小石状のものを何という？
- 12 液体を加熱した際、液体内部から気泡が盛んに発生し、温度が一定に保たれる状態の変化を何という？
- 13 密度が空気より小さく、かつ水に極めて溶けやすい気体を捕集するために用いる方法を何という？
- 14 液体を容器に入れたとき、液面の境界線が表面張力によってわずかに湾曲する現象を何という？
- 15 物体が占める空間の大きさ（体積）を表す単位のうち、1辺1cmの立方体の大きさを基準としたものを何という？
- 16 固体が熱せられて液体へと状態を変えることを何という？
- 17 原子が結びついてできている、物質の性質を示す最小の単位を何というか？
- 18 物質が固体・液体・気体と状態を変えても、全体として変化しない物理量を何という？
- 19 デンプンや砂糖など、生物由来の成分が多く含まれる有機物のグループを何という？
- 20 水に溶けにくい気体を集めるのに適している、試験管を水中で逆さまにして気体を捕集する方法を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	温度を下げることで溶媒の溶解度が小さくなり、溶けていた物質が溶けきれなくなって出てくる現象を再結晶と呼びます。		固体	☐
2	純物質は、他の物質が含まれていない単一の物質です。		純物質	☐
3	上皿てんびんは、左右の皿に載せた物体の重さを分銅と釣り合わせることで測定する器具です。		上皿てんびん	☐
4	精製は、物質の性質の差を利用して不純物を取り除くプロセスです。		精製	☐
5	蒸留は、この沸点の差を利用する分離方法です。		蒸留	☐
6	蒸留は液体を加熱し、沸点の低いものを先に気体にしてから冷却して再び液体として回収する手法です。		蒸留	☐
7	二酸化炭素は水に少し溶け、溶けた分の一部が水と反応して炭酸を生じます。このため、二酸化炭素を溶かした水溶液はリトマス紙を赤く変色させる「酸性」を示します。		酸性	☐
8	溶解度は一定の温度における溶質の最大量を示した指標です。		溶解度	☐
9	水素は原子番号1番の元素であり、非常に軽いため大気中に存在することは稀です。		水素	☐
10	分子や原子が互いに強く引き合い、位置をほとんど変えずに規則正しく並んでいる状態です。		固体	☐
11	沸騰石は、表面に無数の小さな穴が開いているセラミック製の小石です。		沸騰石	☐
12	このとき、液体に加えた熱エネルギーはすべて状態変化に使われるため、液体の温度は一定に保たれます。これを沸騰と呼びます。		沸騰	☐
13	上方置換法は、容器を逆さまにして、気体を下から入れ込み、容器内の空気を上に追い出すことで気体を集める方法です。		上方置換法	☐
14	メニスカスとは、容器の壁面と液体との間の表面張力によって生じる液面の湾曲のことです。		メニスカス	☐
15	単位としては、一辺が1センチメートルの立方体の大きさを基準とした立方センチメートルなどが使われます。		立方センチメートル	☐
16	固体に熱を加えると、その振動が限界を超えて配列が崩れ、自由に動き回れる液体になります。この現象を融解といいます。		融解	☐
17	原子が化学結合によって結びついたものを分子と呼びます。		分子	☐
18	したがって、物質全体としての重さである質量は常に一定に保たれます。		質量	☐
19	これらは主に炭素、水素、酸素から構成される化合物です。		糖類	☐
20	この方法では、水槽に張った水の中で試験管を逆さまにし、気体を送り込みます。		水上置換法	☐

言えなかった用語ノート

- 1 デンプンや砂糖など、生物由来の成分が多く含まれる有機物のグループを何という？
- 2 物質が一定量の水に溶ける限界の量を、温度による変化を含めて何という？
- 3 金属の亜鉛や鉄と反応させて気体を得るために用いられる、酸性の強い液体薬品を何という？
- 4 亜鉛などの金属に塩酸を加えると発生し、火を近づけると音を立てて燃える性質を持つ無色の気体は何か？
- 5 1種類の物質だけでできているものを何という？
- 6 実験室で、分銅とつり合わせて物体の質量を測定する器具を何という？
- 7 水溶液中で電離し、その水溶液に酸性という性質を持たせるもととなる粒子を何という？
- 8 物体が占める空間の大きさ（体積）を表す単位のうち、1辺1cmの立方体の大きさを基準としたものを何という？
- 9 すべての物質を構成する、それ以上分けることができない非常に小さな単位を何という？
- 10 粒子が規則正しく並び、一定の幾何学的な形をしていて、決まった方向に割れる性質を持つ固体を何という？
- 11 固体の物質を一度高温で溶かしてから再び冷やし、溶けきれなくなった物質を純粋な結晶として取り出す操作を何という？
- 12 呼気や炭酸飲料の泡などに含まれ、石灰水を白くにごらせるという特徴を持つ物質は何という？
- 13 水溶液において、他の物質を溶かし込んでいる液体そのものを何という？
- 14 物質が水に溶けていて、時間が経過しても沈殿せず均一である液体を何という？
- 15 液体混合物を加熱して、それぞれの成分が気体になる温度差を利用して目的の成分を分離・回収する操作を何という？
- 16 一定の温度において、それ以上溶質を溶かすことができなくなった状態を何という？
- 17 固体に熱エネルギーを加え続けると、粒子が激しく動き出し、最終的に液体へと状態が変化することを何という？
- 18 液体を加熱した際、液体内部から気泡が盛んに発生し、温度が一定に保たれる状態の変化を何という？
- 19 水溶液において、液体に溶け込んでいる物質のことを何という？
- 20 固体が熱せられて液体へと状態を変えることを何という？
- 21 液体を容器に入れたとき、液面の境界線が表面張力によってわずかに湾曲する現象を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	これらは主に炭素、水素、酸素から構成される化合物です。		糖類	☐
2	<u>溶解度</u> は、通常、水100gに溶ける溶質の最大質量（g）で表されます。		溶解度	☐
3	この薬品は、塩化水素という刺激臭のある気体を水に溶かした水溶液です。		塩酸	☐
4	<u>水素</u> は原子番号1番の元素であり、非常に軽いため大気中に存在することは稀です。		水素	☐
5	<u>純物質</u> は、他の物質が含まれていない単一の物質です。		純物質	☐
6	<u>上皿てんびん</u> は、左右の皿に載せた物体の重さを分銅と釣り合わせることで測定する器具です。		上皿てんびん	☐
7	酸性の物質（酸）が水に溶けると、分子が水素原子を放出し、正の電気を帯びた状態になります。		水素イオン	☐
8	単位としては、一辺が1センチメートルの立方体の大きさを基準とした <u>立方センチメートル</u> などが使われます。		立方センチメートル	☐
9	<u>原子</u> は中心にある <u>原子核</u> と、その周りを回る電子で構成されています。		原子	☐
10	原子や分子が一定のパターンで規則正しく積み重なってできている固体を指します。		結晶	☐
11	この性質を利用し、物質を一度高温の液体に溶かし、ゆっくりと冷やすことで不純物を除いた純度の高い結晶として取り出す操作を <u>再結晶</u> といいます。		再結晶	☐
12	<u>二酸化炭素</u> は、炭素が酸素と結びついてできる無色無臭の気体です。		二酸化炭素	☐
13	溶質を溶かし込んでいる液体を指します。		溶媒	☐
14	<u>水溶液</u> は溶質が溶媒である水に均一に分散した液体です。		水溶液	☐
15	<u>蒸留</u> は、この沸点の差を利用する分離方法です。		蒸留	☐
16	これ以上溶かすことができない状態を <u>飽和</u> と呼びます。		飽和	☐
17	固体の状態では規則正しく並んでいた粒子が、熱によってエネルギーを得ると激しく振動し始めます。		融解	☐
18	このとき、液体に加えた熱エネルギーはすべて状態変化に使われるため、液体の温度は一定に保たれます。これを <u>沸騰</u> と呼びます。		沸騰	☐
19	溶液を構成する二つの要素のうち、溶かされる側の物質を指します。		溶質	☐
20	固体に熱を加えると、その振動が限界を超えて配列が崩れ、自由に動き回れる液体になります。この現象を <u>融解</u> といいます。		融解	☐
21	<u>メニスカス</u> とは、容器の壁面と液体との間の表面張力によって生じる液面の湾曲のことです。		メニスカス	☐

言えなかった用語ノート

- 1 実験室で、分銅とつり合わせて物体の質量を測定する器具を何という？
- 2 水酸化カルシウムを水に溶かした水溶液のことを一般的に何という？
- 3 固体に熱エネルギーを加え続けると、粒子が激しく動き出し、最終的に液体へと状態が変化することを何という？
- 4 二酸化炭素が水に溶けてリトマス紙などを変色させるような、水溶液としての性質を何という？
- 5 固体の物質を一度高温で溶かしてから再び冷やし、溶けきれなくなった物質を純粋な結晶として取り出す操作を何という？
- 6 2種類以上の物質が混ざり合っているものを何という？
- 7 二酸化炭素を通すと白くにごる性質を持つ、水酸化カルシウムの水溶液を何という？
- 8 密度が空気より小さく、かつ水に極めて溶けやすい気体を捕集するために用いる方法を何という？
- 9 水溶液において、液体に溶け込んでいる物質のことを何という？
- 10 100gの水に溶ける物質の最大量を表す値を何という？
- 11 酸素と同様に水に溶けにくく、火を近づけると反応する特徴を持つため、水上置換法で捕集される気体は何か？
- 12 溶液を作る際、溶媒に溶かされる側の物質を何という？
- 13 液体を加熱した際、液体内部から気泡が盛んに発生し、温度が一定に保たれる状態の変化を何という？
- 14 1種類の物質だけでできているものを何という？
- 15 液体を加熱して気体にし、再び冷やして液体に戻すことで分ける方法において、その物質ごとの固有の数値を何という？
- 16 一定の温度において、それ以上溶質を溶かすことができなくなった状態を何という？
- 17 物質が水に溶けていて、時間が経過しても沈殿せず均一である液体を何という？
- 18 亜鉛などの金属に塩酸を加えると発生し、火を近づけると音を立てて燃える性質を持つ無色の気体は何か？
- 19 一定温度において、100グラムの水に溶かすことができる物質の限界量のことを何という？
- 20 物質が固体から液体、気体へと状態変化するとき、粒子どうしの間隔が変わることで大きく変化する量は何か？
- 21 液体の体積を正確に測定するために、細長い円筒状の形状をしており、細かい目盛りが刻まれているガラス製の測定器具を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>上皿てんびん</u> は、左右の皿に載せた物体の重さを分銅と釣り合わせることで測定する器具です。		<u>上皿てんびん</u>	☐
2	水酸化カルシウムを飽和するまで溶かした液を指します。		<u>石灰水</u>	☐
3	固体の状態で規則正しく並んでいた粒子が、熱によってエネルギーを得ると激しく振動し始めます。		<u>融解</u>	☐
4	二酸化炭素は水に少し溶け、溶けた分の一部が水と反応して炭酸を生じます。このため、二酸化炭素を溶かした水溶液はリトマス紙を赤く変色させる「 <u>酸性</u> 」を示します。		<u>酸性</u>	☐
5	この性質を利用し、物質を一度高温の液体に溶かし、ゆっくりと冷やすことで不純物を除いた純度の高い結晶として取り出す操作を <u>再結晶</u> といいます。		<u>再結晶</u>	☐
6	<u>混合物</u> は、性質の異なる複数の物質が均一あるいは不均一に混ざり合っている状態です。		<u>混合物</u>	☐
7	<u>石灰水</u> は水酸化カルシウムの飽和水溶液です。		<u>石灰水</u>	☐
8	<u>上方置換法</u> は、容器を逆さまにして、気体を下から入れ込み、容器内の空気を上に追い出すことで気体を集める方法です。		<u>上方置換法</u>	☐
9	溶液を構成する二つの要素のうち、溶かされる側の物質を指します。		<u>溶質</u>	☐
10	<u>溶解度</u> は一定の温度における溶質の最大量を示した指標です。		<u>溶解度</u>	☐
11	<u>水素</u> や酸素はこの方法で集めることで、空気と混ざらず高い純度で回収できます。		<u>水素</u>	☐
12	<u>溶質</u> は溶液を構成する成分のうち、溶かされる側（食塩など）を指します。		<u>溶質</u>	☐
13	このとき、液体に加えた熱エネルギーはすべて状態変化に使われるため、液体の温度は一定に保たれます。これを <u>沸騰</u> と呼びます。		<u>沸騰</u>	☐
14	<u>純物質</u> は、他の物質が含まれていない単一の物質です。		<u>純物質</u>	☐
15	<u>沸点</u> とは、液体が加熱されて沸騰し、気体になるときの温度です。		<u>沸点</u>	☐
16	これ以上溶かすことができない状態を <u>飽和</u> と呼びます。		<u>飽和</u>	☐
17	<u>水溶液</u> は溶質が溶媒である水に均一に分散した液体です。		<u>水溶液</u>	☐
18	<u>水素</u> は原子番号1番の元素であり、非常に軽いため大気中に存在することは稀です。		<u>水素</u>	☐
19	<u>溶解度</u> は、特定の物質が一定量の溶媒（通常は水100g）に限界まで溶ける量を示したものです。		<u>溶解度</u>	☐
20			<u>体積</u>	☐
21	<u>メスシリンダー</u> は、化学実験において液体の量を正確に測るために不可欠な器具です。		<u>メスシリンダー</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 物質の三態のうち、形や体積が一定で決まった形をしている状態を何という？
- 2 一定温度において、100グラムの水に溶かすことができる物質の限界量のことを何という？
- 3 ある一定の温度で、水100gに溶ける溶質の限界の量を表す数値を何という？
- 4 溶液を作る際、溶媒に溶かされる側の物質を何という？
- 5 水に溶けにくい気体を集めるのに適した、水槽を用いる実験方法を何という？
- 6 100gの水に溶ける物質の最大量を表す値を何という？
- 7 水酸化カルシウムを水に溶かした水溶液のことを一般的に何という？
- 8 固体が熱せられて液体へと状態を変えることを何という？
- 9 水溶液において、液体に溶け込んでいる物質のことを何という？
- 10 蒸留実験において、液体を加熱する際に突発的な沸騰による飛び散りを防ぐためにあらかじめ入れる小石状のものを何という？
- 11 二酸化炭素を通すと白くにごる性質を持つ、水酸化カルシウムの水溶液を何という？
- 12 一度溶かした物質を、温度を下げたり溶媒を蒸発させたりして、再び固体として取り出す操作を何という？
- 13 物質が固体・液体・気体と状態を変えても、全体として変化しない物理量を何という？
- 14 液体を加熱した際、液体内部から気泡が盛んに発生し、温度が一定に保たれる状態の変化を何という？
- 15 物質から不純物を取り除き、より純粋な状態に高める操作を何という？
- 16 一定の温度において、それ以上溶質を溶かすことができなくなった状態を何という？
- 17 亜鉛などの金属に塩酸を加えると発生し、火を近づけると音を立てて燃える性質を持つ無色の気体は何か？
- 18 液体混合物を加熱して、それぞれの成分が気体になる温度差を利用して目的の成分を分離・回収する操作を何という？
- 19 液体を容器に入れたとき、液面の境界線が表面張力によってわずかに湾曲する現象を何という？
- 20 物体が占める空間の大きさ（体積）を表す単位のうち、1辺1cmの立方体の大きさを基準としたものを何という？
- 21 金属の亜鉛や鉄と反応させて気体を得るために用いられる、酸性の強い液体薬品を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	分子や原子が互いに強く引き合い、位置をほとんど変えずに規則正しく並んでいる状態です。		固体	☐
2	<u>溶解度</u> は、特定の物質が一定量の溶媒（通常は水100g）に限界まで溶ける量を示したものです。		溶解度	☐
3	<u>溶解度</u> は、通常100gの溶媒に溶かすことができる溶質の最大量（グラム単位）で表されます。		溶解度	☐
4	<u>溶質</u> は溶液を構成する成分のうち、溶かされる側（食塩など）を指します。		溶質	☐
5	<u>水上置換法</u> は、水を満たした容器を水槽に逆さまに入れ、その中に気体を送り込む手法です。		水上置換法	☐
6	<u>溶解度</u> は一定の温度における溶質の最大量を示した指標です。		溶解度	☐
7	水酸化カルシウムを飽和するまで溶かした液を指します。		石灰水	☐
8	固体に熱を加えると、その振動が限界を超えて配列が崩れ、自由に動き回れる液体になります。この現象を <u>融解</u> といいます。		融解	☐
9	溶液を構成する二つの要素のうち、溶かされる側の物質を指します。		溶質	☐
10	<u>沸騰石</u> は、表面に無数の小さな穴が開いているセラミック製の小石です。		沸騰石	☐
11	<u>石灰水</u> は水酸化カルシウムの飽和水溶液です。		石灰水	☐
12	温度による溶解度の差を利用し、熱い飽和水溶液をゆっくり冷やすことで、溶けきれなくなった物質を純粋な結晶として析出させます。		再結晶	☐
13	したがって、物質全体としての重さである <u>質量</u> は常に一定に保たれます。		質量	☐
14	このとき、液体に加えた熱エネルギーはすべて状態変化に使われるため、液体の温度は一定に保たれます。これを <u>沸騰</u> と呼びます。		沸騰	☐
15	<u>精製</u> は、物質の性質の差を利用して不純物を取り除くプロセスです。		精製	☐
16	これ以上溶かすことができない状態を <u>飽和</u> と呼びます。		飽和	☐
17	<u>水素</u> は原子番号1番の元素であり、非常に軽いので大気中に存在することは稀です。		水素	☐
18	<u>蒸留</u> は、この沸点の差を利用する分離方法です。		蒸留	☐
19	<u>メニスカス</u> とは、容器の壁面と液体との間の表面張力によって生じる液面の湾曲のことです。		メニスカス	☐
20	単位としては、一辺が1センチメートルの立方体の大きさを基準とした <u>立方センチメートル</u> などが使われます。		立方センチメートル	☐
21	この薬品は、塩化水素という刺激臭のある気体を水に溶かした水溶液です。		塩酸	☐

言えなかった用語ノート